

平成 30 年度

土浦市一般会計及び特別会計歳入歳出  
決算並びに基金運用状況審査意見書

土浦市監査委員

土 監 発 第 4 3 号

令和元年8月23日

土浦市長 中 川 清 殿

土浦市監査委員 林 修

同 下 村 壽 郎

平成30年度土浦市一般会計及び特別会計歳入歳出  
決算並びに基金運用状況の審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成30年度土浦市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類並びに同法第241条第5項の規定により審査に付された平成30年度における基金の運用状況を示す書類について審査したので、その結果について次のとおり意見を提出します。

# 目 次

	〈頁〉
第1 審査の対象	1
第2 審査の期間	1
第3 審査の方法	1
第4 審査結果及び意見	1
第5 決算の概要	5
1 総括	5
(1) 決算規模	5
(2) 決算収支	6
(3) 予算の執行状況	7
2 一般会計	8
(1) 概要	8
(2) 歳入	8
(3) 歳出	19
3 特別会計	27
(1) 公共用地先行取得事業	27
(2) 駐車場事業	27
(3) 国民健康保険	28
(4) 後期高齢者医療	29
(5) 介護保険	30
(6) 下水道事業	30
(7) 農業集落排水事業	31
(8) 土浦駅前北地区市街地再開発事業	32
4 実質収支に関する調書	33
5 財産に関する調書	34
6 基金運用状況調書	37
決算審査資料	39

## 凡 例

- 1 本文中及び決算審査資料中の金額は、原則として四捨五入の方法により千円単位として端数整理している。このため、各表中における内訳の計と合計額（又は差額）とが一致しない場合又は調整している場合がある。
- 2 本文中及び決算審査資料中の比率（％）は、原則として小数点以下第2位を四捨五入している。このため、各表中における構成比の内訳の計が、合計（100.0％）と一致しない場合又は調整している場合がある。
- 3 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
  - 「0.0」・・・当該数値はあるが、表示単位未満であるもの
  - 「－」・・・当該数値がない、算出不能又は無意味なもの
  - 「△」・・・負数又は減数
  - 「皆増」・・・前年度に数値がなく、全額増加したものの増減率
  - 「皆減」・・・当年度に数値がなく、全額減少したものの増減率